



おがわ ふみ お
小川 文雄

質問
QUESTION

安八温泉を核とした活
気と賑わいのおふれる
まちづくりへの取り組
みは？

回答
ANSWER

集客力の向上と
周辺整備を急ぎます

〔企画調整課長

質問 安八温泉から瑞穂市への定期バスの運行計画が検討されています。安八温泉を核とした活気と賑わいのおふれるまちづくりのために、定期バスの乗り入れは極めてタイムリーなことだと思えます。しかし、そのためには解決しなければならぬ課題が数多くあります。

利用しやすいように定期バスと、コミュニティバスとの運行経路や発着時刻をどのように調整されますか。

また、安八温泉の利用客を平成30年度年間30万人とする目標に対して、現状のままでサービスの低下なく対応できますか。

さらに、定期バスの発着所ともなれば、待合所、駐車・駐輪場、バスの待機場所の整備や屋外トイレの設置などが必要となりますが、どのように対応されますか。

また、人が集まれば集まるほどに、防犯・防災・交通安全対策が必要となります。安八温泉は、児童の通学の集合場所にもなっています。周辺の道路も含めて交通安全対策は、どのようにお考えですか。

回答

広域バスの路線、ダイヤなどは瑞穂市との協議により決められます。コミュニ

ニティバスとの連携を図るためには、コミュニティバスの運行全体の見直しを公共交通会議で協議します。

安八温泉の集客力を向上させるためにも、幅広い年代層に対応した機能の付加や、飲食コーナーの販売施設の充実など、緊急修繕に頼るだけでなく、抜本的な施設の改築が必要であると考えます。

また、特産品の開発や、バス利用者への特典なども検討していきます。バスの待機場所の確保やバス利用者のための駐車場、屋外トイレの設置などは、今



広域バスとコミュニティバスとの運行連携が求められます（安八温泉周辺）

後でできることから整備していきます。

交通安全や防犯対策については、周辺の道路整備はもとより、小中学校の通学路対策も講じなければなりません。安心・安全の確保、景観に配慮した環境整備も重要だと思えます。

今後、道路整備や環境整備について、都市計画の定期見直しなどにより、土地利用の見直しも検討します。